

# 個人線量計(ガラスバッジ)による測定結果をお知らせします

平成28年9～11月までの3カ月間、ガラスバッジ配布による個人の外部被ばく線量の測定を実施しました。測定を希望された3,288人のうち、3カ月間計測した3,062人表1の追加被ばく線量<sup>\*1</sup>の平均値は、0.05ミリシーベルトでした表2。年齢別にみると、16歳以上の平均値は0.06ミリシーベルト、15歳以下の平均値は、0.03ミリシーベルトとなっています。平成23年度から実施している15歳以下の平均値推移は、図1のとおり、年々減少しています。

3カ月間の線量を4倍した年間線量の推計値では、1ミリシーベルト未満の方が、約99.12%になります表3。なお、3カ月間の測定結果で

高めの値が出た方には、医師、保健師による相談対応を行っています。

市医師会や市の放射能対策アドバイザーなどの委員で構成する「市健康管理検討委員会」は、今回の3カ月間で測定された線量から推定した年間積算線量からは「将来、放射線によるがんの増加などの可能性は少ない」と判断しています。

測定された方へは2月から順次、その結果を送付しています。

※1「追加被ばく線量」とは、測定値から自然放射線量を差し引いた後の数値です。東京電力(株)福島第一原子力発電所事故以降に追加された被ばく線量です。

■問／放射線健康管理課 ☎525-7681

表1 対象者数・申込者数・回収数

※平成28年12月26日現在

【単位：人】

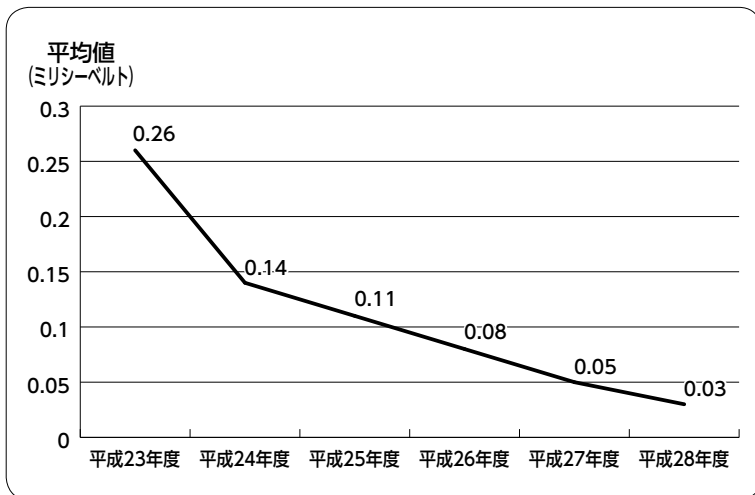
対象者数	申込者数	申込率	回収数 (期限内提出)	未回収者 (キャンセルや紛失・損壊を含む)
283,823	3,288	1.2%	3,062	226

表2 3カ月間測定者の平均値

		人数 (人)	追加被ばく線量平均値 (ミリシーベルト)
全年齢		3,062	0.05
内訳	0～15歳	820	0.03
	16歳以上	2,242	0.06

図1 3カ月間追加被ばく線量平均値年次推移

(15歳以下)



※平成23年度は妊婦も含む。

表3 1年間の追加被ばく積算線量推計

① 3カ月間の追加被ばく線量 (ミリシーベルト)	② ①の人数 (人)	③ (①×4)年間線量推計値 (ミリシーベルト)	④ ③の人数 (人)	⑤ 割合 (%)
X(0.1未満)	1,689	1未満	3,035	99.12
0.1	1,226			
0.2	120			
0.3	16	2未満	21	0.69
0.4	5			
0.5	2	3未満	4	0.13
0.6	2			
0.7	0			
0.8	1			
0.9	1	4未満	2	0.07

全年齢3,062人の追加被ばく線量の分布を示しています。  
※小数点以下端数処理のため、割合の合計が100%になりません。

## ●個人電子式積算線量計の貸し出しを行っています

16歳以上の方を対象に、原則1週間(線量計に空きがあれば、継続して貸し出しも可)の貸し出しを行っています。貸し出しは、放射線健康管理課、各支所・出張所で行っています。

■問／放射線健康管理課(保健福祉センター3階)  
☎525-7681



大きさ：長さ11cm×高さ3cm×厚さ1.2cm  
重さ：57g ボタン電池式

▲体の外から受ける放射線の積算線量を計測します。1週間毎日決まった時刻に積算線量を記録することで、毎日の外部被ばく線量が分かります。